

.....

留学先大学： サンルイ大学

留学先での所属学部・研究科： 法学部

留学先での在籍身分： exchange student

留学期間： 2016 年 9 月～ 2017 年 1 月

神戸大学での所属学部・研究科： 法学部

学年（出発時）： 3年

本報告書記入日： 2016 年 11 月 14 日

1. 出発前について

1-1. 交換留学以前に海外留学の経験はありますか。

☒ はい ☐ いいえ

「はい」と答えた方は、留学先及び留学期間についてご記入ください。

<国名> カナダ <期間> 3週間

1-2. 交換留学プログラムを最初にどのように知りましたか。

☐ 留学生センターの教員

☐ 所属部局の教員

☐ 友人

☐ 以前に参加した先輩

☐ 所属部局の掲示板

☒ 神戸大学のホームページ

☐ 留学フェア

☐ その他（具体的に）

1-3. この交換留学プログラムに参加した動機を教えてください。最もよく当てはまる動機を「4つ」選び、

1～4まで順位を付けてください。（1：最も強い動機）

3 学術的な目的（研究を深める等）

 地理的な条件が良い

1 語学力の向上

 旅行ができる

 将来のキャリアのため（就職に役立つ等）

 プログラムの時期が良い

 家族のバックグラウンドと関係がある

 プログラムの期間が良い

2 異文化体験

4 経費が安い

 個人的理由

 その他（具体的に）

1-4. VISA について

VISAの種類： D Type

申請先： 東京 ベルギー大使館

必要日数： 1か月程度

VISA 取得にかかった費用： 3、4万円程度

VISA 申請のためにどのような書類の提出を求められましたか。どのように準備しましたか。

visa申請書、英文健康診断書、生活費の保証書等の提出が求められた。英文健康診断書に関しては、神戸の日本赤十字病院で診断書を書いてもらい、それに大阪の外務省分館でアポステイーユを付けて提出する必要があった。

1-5 出発前に必要とされた予防接種の種類・回数・費用

特になし

1-6. その他に必要な手続き、方法、料金等

ビザ申請運営手数料として、160€を外貨建てで振り込む必要があった。

2. 留学先到着後の手続きについて

2-1. 到着時について

利用航空会社：アシアナ航空

利用旅行会社（航空券の手配をした会社）：特になし

留学先大学最寄り空港名：ブリュッセル 空港

空港到着時間：3 時頃

空港からの移動手段：□大学手配の出迎え □知人の出迎え ■公共交通機関 バス、鉄道 □タクシー

□その他（具体的に）

移動の所要時間・料金：15 分, 8€

空港からの移動の際の注意点：

2-2. 留学生向けオリエンテーションについて

オリエンテーションの有無：■有り □無し

参加について：□必須 ■任意参加

参加費用：■無料 □有料（金額：）

内容について記入してください。

integration week、French classがオリエンテーション前にあり、integration weekは参加費として50€支払わなければならなかった。しかし、Brugheへの小旅行やEUの機関訪問等様々なアクティビティが用意されていた。

2-4. その他、渡航してから必要な手続きについて

現地で滞在許可書申請は必要ですか。必要な場合、申請方法、料金、取得に係る日数等を記入してください。

IDカード取得のために居住区のcommuneで手続きする必要がある。担当事務員、居住アパートにより申請プロセスが異なるが、私の場合アクシデントが多かったため、取得までに約60€、3か月程かかる見通しである。

その他現地でした手続きは？（健康診断、予防接種等）有れば、方法、料金等を記入してください。

特になし

3. 語学力向上のためのコースについて

3-1. 語学力の向上のために、大学等のコースに参加しましたか。参加した場合、大学（語学学校）名、コース名、料金、期間等を記入してください。

特になし

留学先大学：サンルイ大学

留学先での所属学部・研究科：法学部

留学先での在籍身分：exchange student

留学期間：2016 年 9 月～ 2017 年 1 月

神戸大学での所属学部・研究科：法学部

学年（出発時）：3年

本報告書記入日：2016 年 11 月 14 日

出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

特になし

住居について

- ・住居のタイプ：☐大学寮 ☒アパート ☐ホストファミリー ☐その他（具体的に）
- ・住居（寮、アパート）の名前：
- ・部屋の種類：☒一人部屋 ☐二人部屋 ☐その他（具体的に）
- ・ルームメイト：☒現地学生 ☒留学生（出身国：中国、スペイン⁺） ☐その他（具体的に）
- ・どのように探しましたか。：☒大学の斡旋 ☐自分で探した ☐その他（具体的に）
- ・大学までの通学時間・手段：10 分、徒歩
- ・住居の周りの環境はどうか。：

スーパーマーケット、コインランドリー、飲食店、駅等全てが徒歩3分圏内に集約されているため、非常に便利です。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

ほぼ自炊です。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

渡航前に見つかったが、8月半ばまで入居可能日が決められていなかったので少し不安はあった。

大学の授業について**1. 履修登録について**

- ・履修登録の時期：☐出発前 ☒到着後
- ・履修登録の方法：☒On-line ☐International Office等の仲介 ☐その他（具体的に）
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：☒無し ☐有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：☒はい ☐いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習，復習，テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	Introduction to the culture of English Speaking World	François van der Mensbrugghe	2	3	2 0 0	
2	European Law	François van der Mensbrugghe	4	6	8 0	
3	Seminar on International and European organizations	Fanny LUTZ	2	5	40	
4	Ethics and the Economy	Yannick VANDERBORGHT	2	3	4 0	
5	FLE		2	5	1 0	
6						
7						
8						
9						
1 0						

3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

ほとんどの授業が期末テストの結果だけで成績評価がなされる。

一週間のスケジュール（授業時間，課外活動等，毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00		13時～15	11時～13	11時～12	9時～11		
9:00		時	時 FLE	時半	時		
10:00		Seminar	14時半～	European	Introducti		
11:00		on	16時	Law	on to the		
12:00		Internatio	European	14時～16	on to the		
13:00		nal and	Law	時	culture of		
14:00		European		Ethics	English		
15:00		organizati		and the	Speaking		
16:00		ons		Economy	World		
17:00							
18:00							
19:00							
20:00							
21:00							
22:00							

現在までの感想 自由に記入してください。（800字〜）

既に留学生活の半分が終了しましたが、出国してから約3か月間、非常に充実した毎日を送っております。特に日本とは全く異なる街並みの中で生活することは、ある意味非日常的であり、街を歩くだけで新しい発見と出会うことができます。今はすっかり寒くなってしまい中々出かけることが少なくなりましたが、ベルギーで生活する人々と同じように週末に公園を散歩し、サンドイッチを食べるということだけでも個人的には余暇を楽しんでいます。

もちろん、勉学や語学の面においても、単位取得のためにはより集中して授業に参加し、そこまで課題は多くないにしても日々予習、復習をこなさなければならないという制約の下で、自分に課したノルマをこなしているということで満足しています。日本語で授業を受けるのとは異なり、曖昧な知識ではテストに合格できないということがよいプレッシャーになっているのではないのでしょうか。また、大学での知識習得だけではなく、ベルギーで開催されるワークショップやシンポジウム等のイベントに参加することによって、社会勉強も行うことができます。特に今年はベルギー、日本の国交150周年記念ということもあり、国際交流基金等が様々なイベントを開催しています。私の興味分野である文化交流の最先端に参加できることは日本にいる限りめったにない機会であり、このような機会に恵まれたことは嬉しいことです。

最後に特にサンルイ大学に留学してよかったと思うことについて述べたいと思いますが、それはやはり大学の立地にあります。多くのEU機関が本部を置いているブリュッセルに位置していることで、容易にこれらの機関を訪れることが可能です。私が受講しているSeminar on International and European organizationsでは、いくつかのEU機関を訪れ、そこで働いている方々からお話を伺うことができます。これもまた、実際に留学しなければできない経験であり、貴重な体験であると感じます。また、気軽にEU国内を旅行できるということも大きなメリットです。同じヨーロッパでも、やはり街並みや文化というものに少しずつ違いがあり、この違いを見つけることも旅の醍醐味であると思います。EU国外からの留学生ですが、シェンゲン協定の恩恵を十分に受けているのではないのでしょうか。